

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
白浜町	日置川地域(日置、三舞、川添)	令和3年3月23日	令和5年3月27日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	479.0ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	271.6ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	132.2ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	70.1ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	2.9ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	14.8ha
<p>備考1) アンケート調査に回答のあった対象地区内の貸付・売却・管理保全委託の意向(重複あり)</p> <p style="padding-left: 40px;">日置地域 貸付: 91筆 6.2ha 売却: 154筆 10.8ha 管理保全委託: 49筆 2.2ha</p> <p style="padding-left: 40px;">三舞地域 貸付: 136筆 7.0ha 売却: 210筆 11.5ha 管理保全委託: 84筆 6.0ha</p> <p style="padding-left: 40px;">川添地域 貸付: 48筆 1.5ha 売却: 258筆 6.8ha 管理保全委託: 43筆 1.5ha</p> <p>備考2) 地区内に2号遊休農地はなし</p>	

2 対象地区の課題

<p>日置、三舞、川添地域に共通して、高齢化による担い手不足や地域の後継者不足が生じており、併せて、地域や個人での農地や施設管理に限界が生じている。</p> <p>また、耕作条件の不良から、作付けできる作物が限定される地区もあり、高収益作物等への転換も出来ない状況にある。</p> <p>その他、地域における課題や情報の共有不足、また、農地の相続が未了のため、諸問題が生じることへの懸念がされている。</p>
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>対象地区の農地利用は、中心経営体が担うほか、他の地域からの入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入れを促進することで対応していく。</p>

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

<p>【新たな担い手の確保】 新たな担い手の参入促進のため、耕作条件(ほ場整備等)の改善や生活環境の支援。また、行政、地域のサポート体制の構築を必要とする。</p>
<p>【鳥獣被害防止対策】 鳥獣被害が増加しており、被害状況を把握し鳥獣被害対策の推進を必要とする。</p>
<p>【農地中間管理機構の活用】 貸付けの意向が確認された農地については、農地バンクの機能を活用し、農地中間管理機構を通じて中心経営体への貸付けを円滑に進めていく。</p>

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	A	水稻、果樹	4.8 ha	水稻、果樹	7.0 ha	三舞
認農	B	水稻	4.7 ha	水稻	5.5 ha	日置
認就	C	畜産	- ha	畜産	- ha	三舞
認就	D					
認農	E	水稻、野菜	7.6 ha	水稻、野菜	11.2 ha	三舞
認農法	F	果樹	0.5 ha	果樹	1.8 ha	日置
認就	G	果樹	2.1 ha	果樹	2.0 ha	日置
	a					
	b					
認就	H	工芸農産物	1.1 ha	工芸農作物	1.9 ha	川添
認農法	I	果樹	1.7 ha	果樹	1.7 ha	日置
認就	J	野菜、豆類	0.9 ha	野菜、豆類	6.0 ha	三舞
	a					
	b					
認農	K	水稻、野菜	4.8 ha	水稻、野菜	5.9 ha	三舞
計	11経営体		28.2 ha		43.0 ha	